

2007年8月期 第3四半期 決算説明会： Q & A

「2007年8月期 第3四半期 決算説明会（2007年7月12日開催）」の主な質疑応答をテキストでご覧いただけます。内容につきましては、ご理解いただきやすいよう部分的に加筆・修正しております。

Q 1：第3四半期の国内ユニクロ事業の営業利益が、若干計画を下回ったというコメントがありました。下回り幅はどのくらいだったのですか？

A 1：第3四半期の3ヵ月間(2007年3月～5月)で売上が計画に対して30億円程度下回っております。粗利益率はほぼ計画通りで、販管費は、コストコントロールを進めたことにより数億円ほど削減ができた結果、営業利益段階で計画に対して10億円弱下回っております。

Q 2：FRフランスの業績が非常に好調のようですが、第3四半期でどのくらい計画を上回ったのでしょうか？また、通期の業績予想の数値を変更されていないので、第4四半期の予想がきわめて保守的な予想数値になりますが、そのまま額面どおり受け取っていいのでしょうか。

A 2：フランス事業につきましては、第3四半期3ヵ月間は計画より若干上回っているという状況です。第4四半期については、現状の見方としては、おおむね計画とおりに推移するだろうと思っておりますが、為替面で円安・ユーロ高が進行すれば、円ベースで開示している当社連結決算上では若干上ぶれる可能性は考えられます。

Q 3：第3四半期の国内ユニクロ事業の在庫水準が若干多いのではないかという懸念があるので、もう一度詳しく説明をお願いします。

A 3：国内ユニクロ事業の第3四半期末(2007年5月末)の在庫は377億円で、前年同期比では80億円ほど上回っております。内訳としては、新店の増加に伴うものが約25億円、冬物在庫の積み残し分として約30億円、スキニージーンズをはじめとするボトムスやインナーなどを戦略的に在庫の積み増しを行ったことによる約25億円の増加です。例えば、夏の暑い気候では細身のスキニージーンズは売れない時期ですが、秋になれば確実に売れる定番的な商品ですので、こちらの商品については秋からの販売が可能だと考えています。第3四半期末の国内ユニクロ事業における在庫増については、上期に増産を実施したことなどにより積み残した冬物在庫が増加したことを除けば、特に懸念材料とはなっておりません。

Q 4：国内ユニクロ事業の粗利益率についての質問です。第4四半期では前年同期比で大きく改善する予想になっていますが、これは現実的な数字なのでしょうか？

A 4：昨年の第4四半期は、夏物在庫の在庫処分を7月、特に8月にかなり進めた結果、粗利益率を大きく落としております。それに比較して今年は、中間決算の説明会でも申し上げたのですが、粗利益率のコントロールを週単位できめ細かくフォローする社内体制を強化したことで、値引率の改善には効果が出てきております。また、生産量のコントロールも強化してきたことにより、今年は夏物商品の増産は抑えておりますので、去年に比べて夏物の値引率は改善できると考えております。さらには秋物商品を昨年比べて早く立ち上げることにより、粗利益率を改善させたいと思っております。

Q 5：第3四半期3ヵ月間の経費の伸び率は前年同期比17%増と大きく増加していますが、第4四半期の経費の伸び率はなぜ下がる予想なのですか？

A 5：第3四半期では広告宣伝費の伸び率が高くなっています。これは去年に比べてキャンペーンの数が1回多かった影響があります。今年は、去年実施していなかった、「麻キャンペーン」がありましたので、販管費は前年同期比で大きく増加しました。第4四半期では、特にキャンペーンを前年対比で増やす計画はありませんので、伸び率は低下する予定です。

Q 6：国内ユニクロ事業の下期の業績予想を修正しなかったのは、6月の粗利益率の動向ですか、7月の足元の状況から「修正しない」という判断になったのですか？

A 6：第4四半期の粗利益率の予想が若干高いということは否めないと思いますが、足元の状況から判断して、今の時点で大きく前提を変えるということはしなかったということです。

Q 7：「秋物の早期投入により粗利益率を改善させる」との説明がありましたが、これは粗利益率の高い秋物の売上構成比を高くするという、単純に構成比を変えることで率をアップさせるということですか？

A 7：8月の夏物販売は、売価変更を実施して商品売っていくこととなりますので、どうしても粗利益率が低い傾向になってしまうのに対して、秋物商品はシーズンの立ち上がりのため、値引きを少なく販売できますので秋物が増えれば、粗利益率は上がります。夏物の処分が多かった昨年の第4四半期と、粗利益率の高い秋物を増やす予定の今年の第4四半期との粗利益率の差が、前年同期比で粗利益率の改善が期待できる要因となっています。

以上